

令和2年度松浦市一般会計補正予算(第12号)の概要

- ①新型コロナウイルス感染症に係る経済対策、新しい生活様式対策等に要する経費 131,528千円
- ②国の3次補正に対応した公共事業 126,104千円
- ③令和2年度決算見込による歳入歳出の調整
(防災行政無線施設整備事業費 △683,891千円、公共土木施設災害復旧費 △368,178千円等)

今回補正額 △1, 523, 665千円

補正後総額 23, 689, 996千円 前年度同期比 12. 0%増

主な事業の内容(新型コロナウイルス感染症対策)

事業名	金額(千円)	内 容 等																		
中小事業者一時支援金事業																				
長崎県事業継続支援給付金 【県市連携】	57,400	<p>長崎県の要請に基づく飲食店等の時短営業や不要不急の外出・移動の自粛により影響を受けて売上が減少した事業者を対象に、給付金を支給する。</p> <p>【支給要件】 以下のいずれかに該当し、原則として本年1月又は2月の売 上高が前年比(又は前々年比)50%以上減少している事業者</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 時短営業を実施した県内の飲食店と直接・間接の取引があること ② 県内における不要不急の外出・移動自粛による直接的な影響を受けたこと <p>※「営業時間短縮要請協力金」の給付を受ける飲食店は対象外</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 10%;">○給付金</td> <td style="width: 10%;">200千円</td> <td style="width: 10%;">×</td> <td style="width: 10%;">280件</td> <td style="width: 10%;">=</td> <td style="width: 10%;">56,000千円</td> </tr> <tr> <td>○事務費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,400千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">合計</td> <td style="text-align: right;">57,400千円</td> </tr> </table> <p>【特定財源】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 28,000千円 長崎県事業継続支援給付事業補助金 29,400千円</p>	○給付金	200千円	×	280件	=	56,000千円	○事務費					1,400千円					合計	57,400千円
○給付金	200千円	×	280件	=	56,000千円															
○事務費					1,400千円															
				合計	57,400千円															
経営維持支援金 【市単独】	23,689	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者に対し、経営維持のための支援金を支給する。</p> <p>【支給対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 本年1月又は2月の売上高が前年比(又は前々年比)20%以上減少している事業者 ② 体験型旅行関連事業者 <p>※「営業時間短縮要請協力金」の給付を受ける飲食店、「長崎県事業継続支援給付金」の給付を受ける事業者及び農業・林業・漁業は対象外</p> <p>○支援金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一般: 上限 150千円 × 130件 = 19,500千円 (1か月の売上減少額×2か月分) ・ 簡易宿泊所: 22,500円 × 139件 = 3,128千円 ・ まつうら党交流公社(インストラクター): 5,625円 × 184件 = 1,035千円 <p>○事務費 26千円</p> <p style="text-align: right;">合計 23,689千円</p> <p>【特定財源】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,341千円</p>																		

主な事業の内容(新型コロナウイルス感染症対策)

事業名	金額(千円)	内 容 等
学校保健特別対策事業	13,200	<p>市内小・中学校における感染症対策の徹底を図りながら、コロナ禍に対応するための教職員の資質向上等を図りつつ、学校教育活動を円滑に継続するために必要な取組みを行う。</p> <p>○市内小・中学校(16校)1校当たり800千円 (児童数300人を超える志佐小は1,200千円)</p> <p style="text-align: right;">800千円 × 15校 = 12,000千円 1,200千円 × 1件 = 1,200千円 合計 13,200千円</p> <p>【特定財源】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 6,600千円 学校保健特別対策事業費補助金(国) 6,600千円</p>
小・中学校ICT整備事業	37,239	<p>GIGAスクール構想による児童・生徒1人1台コンピューター端末利用環境の実現のため、未整備分(児童・生徒数×1/3分)の導入を行う。</p> <p>※ 2/3分は導入済</p> <p>○コンピューター端末購入費(596台分) 37,239千円</p> <p>【特定財源】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 37,238千円</p>

主な事業の内容

事業名	金額(千円)	内 訳
国の3次補正に対応した公共事業	126,104	<p>○国土調査事業 58,473千円</p> <p>○県営農村地域防災減災事業 4,352千円</p> <p>○橋梁長寿命化事業 12,179千円</p> <p>○道路施設維持管理事業 16,100千円</p> <p>○志佐地区洪水対策施設整備事業 35,000千円</p> <p>【特定財源】 社会資本整備総合交付金(国) 33,362千円 国土調査費補助金(県) 43,242千円 公共事業等債 22,700千円 防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債 3,800千円 県営農村地域防災減災事業費分担金 544千円</p>